



あけくれ

二宮 剛さん 80歳 東京都江東区

最近、参加するようになった「認知症カフェ」で、五センチほど茎が伸びたチューリップの球根をいただきました。
 明くる日から、球根の底の水位を適度に保ちながら、毎日ながめていると、茎が伸びているのが目に見えて分かるのでした。
 そしてわが家に来て十六日目。天気は晴れ、ベランダでお日さまに当てようと、手に持って窓を開けた瞬間、「がまんも限界、開花します」とばかりに開花音(開く時の音)が、かすかに聞こえた

チューリップ

その日の夕方、そのチューリップを持って、妻が入所している特養ホームへ行きました。毎日、夕食の助けに行っているのです。
 食事前、テーブルの上にチューリップを置いて、ながめてもらいながら、いつものようにスマートフォンで童謡の「チューリップ」を聴かせました。
 なんだかその日は、心がさわやかでした。チューリップへの「ありがとう」という素直な気持ちが湧いていました。

東京新聞平成29年4月27日朝刊「あけくれ」より

認知症カフェに行こう！

上の新聞記事は特養ホームに奥様を預けている二宮さんが東京新聞に投稿して掲載されたもの。
 文中のチューリップは認知症カフェの手づくりイベント「球根の水耕栽培」で二宮さんが手にしたものです。
 人やものに対するやさしさの大切さを教えていただき、認知症カフェをやっているよかったです。
 スタッフ一同改めて思った次第です。

認知症カフェとは、認知症本人や家族、専門職、地域住民が気軽に集まり、なごやかに交流を楽しむところです。
 一般の人は、認知症を理解する機会が少ない上、マイナスイメージが先行している傾向にあります。
 そんな人たちにとって、認知症への偏見をなくし、理解を深めるところでもあります。

認知症カフェの内容はさまざま、いろいろなカフェがありますが、その目的は同じです。それは、認知症になっても暮らしやすい、認知症にやさしい地域をつくることです。

認知症カフェは「みんなのカフェ」です。あなたも、ぜひお出かけください。

目次 CONTENTS

みんなのカフェ Interview

「VR認知症体験」が新しい社会をつくる P 3 ~ 4

株式会社シルバークラウド 下河原忠道さん

専門職ミニ講話

「認知症の方を支援して」 P 5

野口(株)介護シヨップハーティケア 由良久美子さん

「長寿サポートセンターって何ですか？」 P 6

古石場長寿サポートセンター 森田荘太郎さん

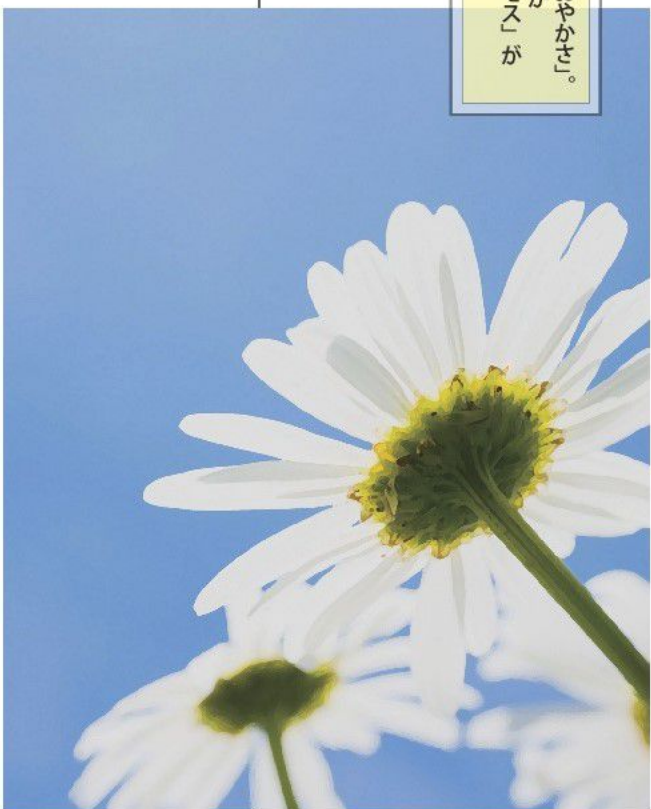
江東区『認知症カフェ』MAP P 7 ~ 8

認知症カフェ訪問 P 9 ~ 10

北砂5丁目「オレンジカフェ えんむすび」
東陽4丁目「認知症カフェ」

コスモス(秋桜)

花言葉は「真心」「少女の純真」「たおやかさ」。種類は表紙のオオハルシャギクのほか「キバナコスモス」「チヨコレートコスモス」があります。



みんなのカフェ Vol.2

カフェ・トーク P 11

認知症カフェはソーシャルキャピタル！

シリーズ・ニッポン認知症カフェ探訪記 P 12

フォトジャーナリスト コスガ聡一さん

みんなの居場所 P 13

「ご近所ミニデイ」

江東区・知つとく情報 P 14

認知症家族介護者教室案内